

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市沼垂西3丁目
電話(243)0141

24年10月21日

毎月恒例、料飲支部宣伝行動!

料飲支部で毎月恒例となっている古町宣伝行動を10日に行い、総勢で4名が参加しました。秋晴れに恵まれた当日、支部役員のお店「山賀」に集合。初めにそれぞれのチラシを配るエリアを確認し合ってから、手分けして400枚のチラシを配りました。

対話した飲食店のオーナー

さんからは「お客さんの数は減っていないし売り上げもそれほど変わらないけれど、物価高騰の影響で儲け自体は減っている。商品への価格転嫁もなかなか出来ないのでもて厳しい。他の店はどうしているのかな?」などの声が聞かれました。宣伝行動が終わってからの参加者同士での話しの中からは「路面店には新規開業のお店も有るけれど、ビルの中で営業しているお店は日に日に辞めているお店が目につく」など古町地域のとても厳しい現状が共有されました。料飲支部では引き続き来月も民商を知らせる宣伝行動を頑張ります。



全婦協総会に向けて婦人部拡大訪問

8日、婦人部三役の渡辺さん・大山さんが26、27日に開催される全婦協総会に向けて仲間を増やそうと、関屋・しもまち・万代支部の対象者を4件訪問しました。「介護の仕事をしています活動に参加するのは難しい」「会社を閉じるので後始末で忙しい」「勤めていて親の病気も重なり大変」「一人で飲食店をしているので活動に参加できない。家賃も上がりそう」とこの日は全滅。それでも婦人部の活動を知らせ、選挙の話もできました。後日「活動費のカンパなら協力します」と2名の方が入部してくださいました。

最近夫婦一緒に商売をしている方は少なく、独身も増えています。月1000円で婦人部活動にご協力いただければありがたいです。

日程

- ・10月22日 飲食業部会
- ・10月26、27日 全婦協総会
- ・10月28日 三役会

共済会学習会 開催 石山支部

石山支部で13日、「白玉の湯 泉慶」を会場に共済会学習会が12名の参加で開催されました。市橋雅彰支部長のあいさつで開会されると、共済会・山本哲雄副理事長より「共済会給付金の種類と要件、必要書類」について説明がありました。共済会学習会の後には、「納税者の権利」について学習を行いました。自主計算パンフレットの読み合わせを行ない、伊藤隆元副会長から「過去の税務調査の立会」について体験談が語られました。最後に来賓の飯塚孝子市議より選挙の願いも兼ね、あいさつを頂き一部は閉会。二部の懇親会では、初めて参加する方もいたので、全員で自己紹介を行ない、親睦を深めました。



ね、あいさつを頂き一部は閉会。二部の懇親会では、初めて参加する方もいたので、全員で自己紹介を行ない、親睦を深めました。

国民・中小業者が

安心して暮らせる生活を中心に据える政治を

衆議院選挙が、10月15日に告示され27日が投票日と超短期間で選挙が行われることになりました。物価高騰や消費の低迷によって中小業者の経営危機が深まっています。昨年10月に多くの反対の声を無視して実施されたインボイス制度は、新たに100万を超える課税事業者を生み出しています。中小業者やフリーランスにとって赤字でも納税する消費税が更に経営を圧迫しています。消費税を「借入して納税した」や「身銭を切った」などの業者も多数存在します。一方で輸出大企業は円安により空前の利益を上げ、更に消費税が還付されています。裏金問題未解決、原発の再稼働問題も深刻です。

「消費税率5%以下への引き下げ、インボイス制度の廃止」「原発再稼働ストップ」「増税を招き、生活を圧迫する戦争と大軍拡をやめよ」等、私たちの願いを届けてくれる勢力を大きくする為にも投票へ行きましょう!



消費税やインボイス制度を学ぶ

―新商連婦人部学校―

14日、新潟テルサにて新商連婦人部学校が開催され、各民商から24名が参加。新潟民商から2名が参加しました。

はじめに渡辺照子県婦協会長より「今の政治が続くかぎり私たちの商売やくらしは苦しい状況が続く。今回の選挙では怒りの一票を投じましょう。」とあいさつ。



次に細田税理士より「消費税の基本とインボイス制度、税務調査について」と題して講演。消費税のことやまた電子帳簿保存法改正の対応などわかりやすく説明してくれました。最後に消費税の基準期間やインボイスの請求書や領収書の書き方、税務調査のことについて会場から質問がだされました。

参加者からは「消費税やインボイス、税務調査について理解できた。」と声が寄せられました。

新潟県母親大会のお知らせ

日時 11月17日(日)午前10時開会

会場 長岡市中之島文化センター

見学分科会は、10月24日(木)まで申し込みをお願いします。

お問合せは民商事務所までお願いします。

新シリーズ・商売頑張る掲載希望者を随時募集中です

毎週発行の「赤粋ニュース」にあなたのことを掲載しませんか。商売のことを中心にお店のPRや民商の会員になったきっかけなど掲載します。投稿希望の場合は記事の他に写真もあわせて送付いただくようお願いします。

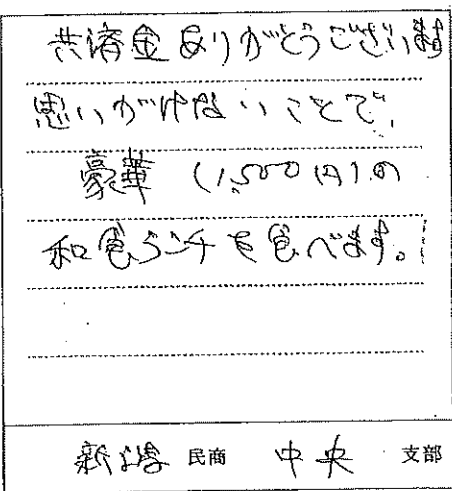
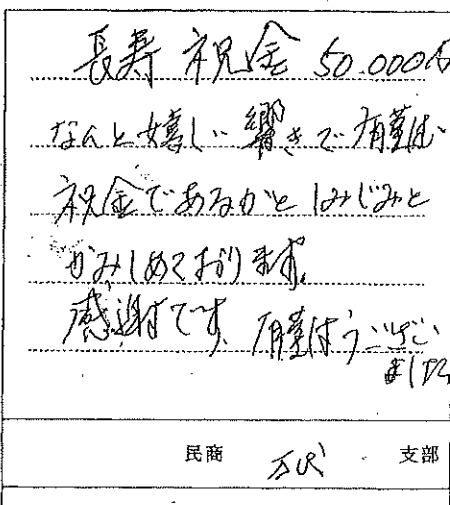
送り先は

メールアドレス minsyo@gamma.ocn.ne.jp

※投稿する前に事務局ニュース担当まで連絡をお願いします。パソコンが使えない場合は

民商共済会に加入していて本当に良かった

民商共済会に入って良かったという声をご紹介します。月共済会費1000円を会員・配偶者・同居家族・従業員が加入できます。



全会員参加の助け合い共済運動にするために加入をお願いします。

民商宣伝力一募金のお願い

日頃の民商運動への奮闘に敬意を表します。この度、民商宣伝力一の老朽化に伴う買い替えのため「民商宣伝力一購入募金」に取り組むことになりました。

新潟民商の「顔」「看板」として民商運動の宣伝活動を支えるための募金になります。

会員皆さんからのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

